

第 五 回 住 居 表 示 審 議 会 会 議 録

- 1 開催日時 平成27年12月18日(金)
午後2時から午後3時まで
- 2 場 所 東海村役場災害対策本部室
- 3 出席者 審議会委員 14名(敬称略)
寺門 喜八郎, 伊藤 良治, 佐藤 美智子, 松尾 ヒサ子, 木村 和宏, 大塚 茂,
猫塚 栄喜, 近藤 忠美, 岩崎 薫, 加藤 かおる, 菅田 千穂, 小林 一夫,
石上 イク子, 阿部 照子
- 事務局 3名
澤畑住民課長, 豊嶋係長, 川崎主事(会議録作成)
- 4 欠席者 瀧本 勝也委員 1名
- 5 公開又は非公開の別 公開
- 6 議題 1. 開会
2. 委員長からの報告
3. 会議録署名人の選出
4. 事務局からの報告
5. 委員長挨拶
6. 議題
(1) 諮問事項の答申案(住居表示事業第6次地区の新町名)の決定について
(2) その他
7. その他
8. 閉会
- 7 配布資料 (資料1) 第5回東海村住居表示審議会次第
(資料2) 住居表示事業 第6次地区実施スケジュール(案)【改定版】

8 発言内容

開会(午後2時)

澤畑課長 ただ今から第5回東海村住居表示審議会を開催する。なお、本日の終了予定は午後3時半としたいので、よろしくお願ひしたい。

はじめに、寺門委員長からご報告をいただく。

寺門委員長 昨日、本日の審議会を傍聴したいという方がおられ、その対応について事務局から相談

があった。村では、審議会・委員会等についての傍聴は原則公開をしているとのことなので、同様に対応したいと思う。

【傍聴人入室】

- 寺門委員長 傍聴人の方は、議事進行の妨げにならないよう、ご協力をお願いしたい。
- 澤畑課長 次に、議事録署名人の選出をお願いする。これまでと同様に事務局から提案したい。今回は、木村委員・菅田委員をお願いしたいと思う。委員長、皆さんにお諮り願いたい。
- 寺門委員長 ただ今、事務局から議事録署名人にお二人の提案があったが、よろしいか。
- 全委員 異議なし。
- 寺門委員長 それでは、木村委員・菅田委員よろしくをお願いしたい。
- 澤畑課長 次に事務局から2点ご報告がある。
- 1点目は、審議会議事録の修正についてである。
- 皆さんもご承知のように、この審議会の会議録は村公式ホームページにも掲載しており、これまでに約350名の方がご覧になっている。第4回の審議会についても同様にホームページに掲載したが、ご覧になっている方から、「真剣に議論している様子がわかる」というお褒めの言葉を頂いている一方で、一言一句の記載ではなく要点記載のため、「内容に一部過ぎた表現があるので修正した方が良いのではないか」というご意見を今回初めて頂いた。そこで、事務局や総務課法制担当とも話し合いを行い、寺門委員長、議事録署名人の石上委員と大塚委員の了解を頂き、別添のとおり内容の一部修正をさせて頂いたのでご報告させていただく。この内容で、改めて村公式ホームページに掲載させて頂きたいと思う。
- 2つ目は、本日の審議会への委員の出席状況である。委員定数15名中1名が欠席、14名の委員が出席されており、住居表示審議会規則第5条第2項により、過半数を満たしているため、この審議会は成立していることを報告する。
- それでは、委員長からご挨拶をいただく。
- 寺門委員長 改めまして、皆さん、こんにちは。前回の第4回審議会の中では、新町名についてまとめるまでには至らなかったため、事務局から今後の展開について私と伊藤副委員長と協議させて頂きたいとの要望があり、皆さん方の了解を得た。
- その後、事務局を交えて今後の進め方について協議をし、その結果として、協議資料の提出時期としては大変遅いと思ったが、これまで住居表示を行ってきた「舟石川駅西・駅東」及び近隣地区の町名を決めた時の審議会の議事録も皆さんに読んで頂き、その辺も踏まえて本日、5回目の審議会に望んで欲しいと思った。また、これまでの経緯を私なりにまとめてみると、「舟石川一丁目、二丁目」については、これまでの審議における過程や、「舟石川駅西・駅東」及び近隣地区の新町名を決めた時の審議会の議事録を拝見した結果等を加味し、道義的な問題も考えると使用は難しいと改めて感じた。「舟石川駅西五丁目、六丁目」は文字数が多い、東海駅ではなく舟石川駅があるのか、という意見が未だにあること等から、これも使用は難しいと感じる。そして、3回目に委員から提案があった「新舟石川」という名称については、委員の皆さんにお願いして地域の方々にご意見を伺って

いただいたが、あまり好評ではなかった。私も委員長という立場であることから、今後どの様にまとめていくのか悩んだ。そこで、私なりに考えた結果は、住民へのアンケートの候補でもあり、少数意見ではあったが「大山台一丁目・二丁目」を採用してはどうか、ということだ。そこで、事務局に対し、私の考え方を事前に委員の皆さんにも説明をして欲しい旨の指示をした。本日は、第5回目ということで、何とかまとめたいと思うので皆さんのご協力をお願いしたい。

澤畑課長 それでは議事に入る。議長は寺門委員長にお願いする。

寺門委員長 はじめに事務局から発言を求められているのでこれを許可する。

澤畑課長 委員長から、発言のお許しがでたのでお話をさせて頂く。これまで4回の審議会を開いているが、現在の混乱を生じた原因の一つに事務局の対応に問題があったと考えている。具体的に申し上げれば、住民アンケートを行なうにあたり、住居表示審議会として新町名の候補を考える際に、『法令的には問題ないが、道義的には問題があると言いながらも「舟石川一丁目・二丁目」という案を認めてしまった』ということである。その時点で道義的な問題が生じるので候補としては相応しくない、と応えていれば現在のような混乱は生じなかったと思われる。皆様方にご迷惑をおかけしたことを、改めてお詫び申し上げます。

(1) 諮問事項の答申案（住居表示事業第6次地区の新町名）の決定について

寺門委員長 それでは、議事に入る。これまで4回の審議会を行ってきた。先程私の挨拶でも申し上げたとおり、何とか今回で審議会としての意見をまとめたいと思うのでよろしくお願ひしたい。それでは、これまでの状況も踏まえて新町名について各委員のご意見を伺いたい。時間の関係もあるので簡潔にお願いする。

加藤委員 だいたいの委員が「大山台一丁目・二丁目」の気持ちで来ているのかという推測をしている。一番最初に決まった「舟石川駅西」の当時の議事録の中で、小字名に関することが載っていた。複数の小字名がある中で、一つの名前になるのは好ましくないから「舟石川駅西」になったと当時の議事録から読みとった。「大山台」は小字名に類する名であると思われる。従って、「大山台」をそのまま採用するのはいかがなものだろうか。今までの経緯を重んじるならば、その辺も考えて決めるべきである。

「舟石川一丁目・二丁目」が使えないのであれば、今までに出たアンケート候補以外での新しい名を提案したい。一つは、東海村が栄えるように、「栄（さかえ）一丁目・二丁目」。二つ目は、子どもたちの未来が明るいように「未来（みらい）一丁目・二丁目」。三つ目が、「大吉（だいきち）一丁目・二丁目」である。

これまでの流れを全部変えて「舟石川」や「大山台」とかにこだわらずに新しく町名を付けたほうが、気持ち的にすっきりするのではないか。

どうしても駄目なら、このまま「大字舟石川」のまま変えないということも有りなのではないか。これについては、今更言っははいけないことであるとは分かってはいるが、敢えて言わせていただく。

寺門委員長 ただ今の意見に対してどうか。

- 松尾委員 煩雑化している番地を解消し、誰が見てもわかりやすくすっきりするような住所にする為に住居表示の変更が実施されてきた。私の居住している地域も最初は枝番が100番地以上もあり、それが飛び地になっていて、住んでいる人もわからない状態だった。住居表示を行ったことにより、すっきりと分かりやすく住みよい街づくりが形成されてきたと感じている。
- 近藤委員 第4回目から第5回目の審議会で、内容ががらりと変わってしまっている。議事録を見た人が、「舟石川一丁目・二丁目」が使用できない道義的な理由を、事務局からもう少しはっきり説明してもらう必要があるのではないかと。
- 寺門委員長 事務局としての意見はどうか。
- 澤畑課長 加藤委員が言った「住居表示をやらない」という選択は村では考えていない。
- 第2回目から4回目の審議会で、全て同じ話をしている。「舟石川駅西」を決めた時、「舟石川」という地域全般を考えると、なかなか使うことが出来なかった。村公式ホームページを見た方から、「舟石川一丁目・二丁目」とした場合、「舟石川駅西・駅東」も全て村は変えるということかというご意見があった。同様に「村松北」になった時も、「村松」が使えなくて「村松北」になった。今までの経緯を無にすることは出来ないと考えている。
- 豊嶋係長 「舟石川」という名称は、今回住んでいる区域の人だけでなく、村の共有財産だと思う。「舟石川」もこの区域だけというのは厳しいのかなと思う。
- 近藤委員 「舟石川駅西」に住んでいる人たちが、長い住所で、不満を持っている。「舟石川一丁目・二丁目」にしてしまうと、「舟石川駅西」になった方も「舟石川一丁目・二丁目」の方が良かったと思っているというのが、道義的な理由だと私は思っている。今までの実施済区域の過去の議事録を見て、同じような議論がされている。「大山台」という名称についてはアンケートに入っていることから、変更せざるを得ないと思った。その部分を議事録に書かないと住民は納得しない。
- 伊藤副委員長 舟石川を重んじて「新舟石川一丁目・二丁目」の話をしたが字数が一字多いし、馴染めないという意見があった。「舟石川」を残して簡潔明瞭な町名を考えたが、どうしても出てこない。「大山台一丁目・二丁目」は、「大山台」の交差点もあって、交差点を境にして、右・左で一丁目・二丁目に分けられ、3文字で済むので、すっきりしていいのではないかと。
- 小林委員 アンケート結果で「大山台」を希望した方の割合は低かったが、「舟石川一丁目・二丁目」が使えないとなると、私としては「大山台」は良いのではないかと。ただ「大山台」で決めるとなると、舟石川一区の「鳥内」の方を、どうやって納得させるのかが心配である。
- 寺門委員長 面積的には、実施地区では、「鳥内」より「大山台」の方が大きいので、その辺も考慮してはどうか。
- 伊藤副委員長 新しい人は「鳥内」は、わからないのではないかと。
- 加藤委員 自治会（常会）名が残っているので、「鳥内」に住んでいる人はこの名称をよく分かっている。

小字名は採用すべきではない。複数の小字名があると、問題が出てくることを理解した上で、決めたほうが良い。

伊藤副委員長 交差点の名が「大山台」ではっきりしているからすっきりすると思う。百塚地区周辺において住居表示の名称を決めた時は、「百塚」という字が難しいから「東海」に決めたとその当時の委員から聞いている。字数が短く簡単に書ける字を選ばないと不評をかう。

加藤委員 そういうこともあるから、全く違う名称を考えた方がいいのではないかな。

伊藤副委員長 しかし、今から新しい名称を考えるのは、大変ではないか。

豊嶋係長 小字名は使うものではないという意見もあるが、今回視点を変えてみて欲しい。東海駅から6号に向かってまっすぐ行ったところに「大山台」の交差点がある。

交差点を中心に考えたという捉え方で決めるのも、一つの方法ではないか。

菅田委員 子どもたちは「舟石川」を使いたいから、長くても「舟石川駅西五丁目・六丁目」も考えて欲しいという意見だった。「大山台」は、書きやすいからすごく良いという意見もあった。

伊藤副委員長 過去の実施地区の議事録を見ると、長い名称は嫌われている。

近藤委員 役場や銀行の窓口においてある申請書は、直筆で対処しなければならないものが多い。年賀状とかは、パソコンで印刷してしまえばいいが、手書きのものもあるので、考えなくてはならない。

佐藤委員 今までアンケートは、参考までにという程度の回答率だった。今回、回答率がこんなにも高かったのは、初めてだ。委員も住んでいる人も、素晴らしい。こんなに数字が出るとは思わなかった。そこはこちらの甘さであった。

豊嶋係長 事務局としても同感である。今までは、該当地区に住んでいる人に一方的にアンケートを送付して返信してもらおう方法だったが、今回委員長、副委員長にご尽力いただいて、自治会を通して行っていただき、こんなにもたくさんの応募があったので、改めて関心の高さを感じる。

猫塚委員 「舟石川駅西」はもともと文字数が長い。私も「舟石川駅西」に住んでいるが、書いているうちに慣れる。大山台の交差点に信号があるし、地域において「大山台」という名称はある程度、知名度もある気がしている。「舟石川駅西」が反発が多いということであれば、昔の小字ではなく、信号のある「大山台」ということで、認識が得られるのではないかな。

大塚委員 私は、4月から赴任してきたが、「舟石川」はあまりにもあり過ぎてわかりづらい。「舟石川一丁目・二丁目」が使えないのであれば、「大山台」が良いと思う。最初のアンケート案にも候補に入っていたし、「大山台」の交差点と言えどこのことだかすぐ分かり、かつ文字数も少ないので良いと思う。

木村委員 地図上で見た場合、ランドマーク的な地名度があるのであれば、「大山台」でいいのではないかなと思う。

阿部委員 「大山台」は、良いと思う。「舟石川一丁目・二丁目」が付けたくても付けられなかった地域もあり、使用出来ないとなると「大山台」の方が分かりやすいと思う。

石上委員 「大山台」はわかりやすくして良い。アンケートのパーセンテージは少なかったが、新町

名の候補のひとつでもあったので、この町名になったという説明は付くと思う。

岩崎委員

私は、生まれた時から「舟石川」に住んでいるので、「舟石川」にこだわった。どうしても「舟石川一丁目・二丁目」が使用出来ないということだから、「大山台」もやむを得ないという気持ちもある。

昔は、この地域は石神村だったから、「石神一丁目・二丁目」も考えたが、「石神内宿」も、「石神外宿」もあるから、交差点に大山台の信号も存在することだし、最終的には「大山台」がいいのかなと思う。

事務局

図面を用意したので、拝見していただきたい。

赤い太ペンの区域の内側が現在の「舟石川」である。黒い破線が皆さんが、お住まいの区域である。皆さんのお住まいの区域以外に東海中学校の方も一部「舟石川」が残っている。これだけ広範囲に及んでいるということを確認していただきたい。[写真1参照](#)

次に、緑で囲んだ地域が今回の住居表示実施区域である。舟石川一区は、加藤委員が懸念するように、「大山台」や「烏内」の他に「太夫前」や、「大久保美」,「台」等、複数の小字名があるので、簡単に「大山台」とするのはどうなのかと言う意見も分かる。しかし富士山線とマラソン道路の交差点の名は「大山台」であるので、視点を変えて交差点を中心に考えれば、不安も幾分解消されるのではないか。

富士山線の日立側の舟石川二区の小字は、全て「大山台」である。白い部分は、区画整理区域ではないが、「大山台」で、今回の住居表示区域に入っている。[写真2参照](#)

佐藤委員

「舟石川一区」の「烏内」の方に少し問題が残るかと思うが、すんなり行けば「大山台」で良いと思う。

寺門委員長

皆さんの意見を集約すると、新町名を「大山台一丁目・二丁目」にすることについて採決したい。

「大山台一丁目・二丁目」で賛成の方は、挙手願いたい。

【12対1（委員長を除く）で、「大山台一丁目・二丁目」が賛成多数】

寺門委員長

圧倒的な意見なので、「大山台一丁目・二丁目」決定したい。

委員

承諾。

伊藤副委員長

過去は、何回目の審議会で決定したのか。

澤畑課長

どこも、三回目くらいで決定した。

近藤委員

今、「大山台一丁目・二丁目」に決まったが、「舟石川駅西」地区において新町名を審議した当時、何故「舟石川一丁目・二丁目」を使わなかったのかが、今でも非常に残念だ。当時の委員の方たちが、「本郷」や「新田」が発祥の地だという舟石川の歴史の話を冒頭にされ、私自身「舟石川一丁目・二丁目」は、一回目の審議会の時に少し問題があるのかなとは思った。当時の議事録を見ると、「舟石川駅西」を決めた時の住居表示審議会の委員の方々はまず舟石川の歴史について議論を交わしている。私は、東海村に50年住んでいて、昔の東海駅前古い道を知っている。区画整理をして整然とした街並みが形成されたのだから、東海駅前を「舟石川一丁目・二丁目」に決めていけば、今回の地区も「舟石

川五丁目・六丁目」にすんなり決まったと思っている。「舟石川駅西」になったのを不合理に思っているから「舟石川」にこだわって、この意見は通らないだろうとは思ったが最後には、「舟石川一丁目・二丁目」でもいいと思った。

歴史を先に述べたから、「舟石川」という名前を付けることが困難になったということも過去の議事録を見て分かった。「舟石川駅東」も「舟石川駅西」とのバランス論で名称が決まった。「村松北」も「村松一丁目・二丁目」にしても「宿」の人たちで文句を言う人はいなかったのではないだろうか。当時も様々な角度から審議を重ねただろうが、歴史を重んじたことで、逆に混乱してしまったのかなと思う。

大正4年当時の舟石川における「新田」と「本郷」の地図が出てきた。これを見ると舟石川の中心とされている「新田」・「本郷」は当時は家屋があまり建っていない。よって駅前周辺を「舟石川一丁目・二丁目」にしたからといって、「新田」や「本郷」の人たちが文句や苦情を言ってくるのは考えにくい。

また、これに関連する話として、東海駅の前身である石神駅は、本当は大甕駅と佐和駅の真ん中の原電通りに作る予定であったが、どういうわけか、「舟石川」に駅を作った。しかし、名前は石神駅だ。舟石川駅にして欲しいという苦情はなかったと思う。

寺門委員長

ご意見として伺う。

12対1で、委員の過半数以上が「大山台一丁目・二丁目」とすることについて認めていると判断し、審議会としては、新町名を「大山台一丁目・二丁目」として村へ答申することとする。

なお、今後事務局と日程調整を行い、村の書式に則り答申書を作成し、私と伊藤副委員長の二人で年内に村長へ提出して参る。皆様には答申書の写しを後日送付する。

皆様、長い間慎重審議ありがとうございました。

澤畑課長

寺門委員長、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

それでは、新町名を「大山台一丁目・二丁目」とする答申書を作成する。また、今後の全体的なスケジュール（案）について、事務局から説明させていただく。

豊嶋係長

配布資料をご覧いただきたい。網掛けの部分が、今日（12月18日）までの流れである。お蔭様で、本日新町名が決定し、来年の3月の議会での議決を目指している。住居表示に関する法律で、議会に諮る前に「大山台一丁目・二丁目」の案を一ヶ月間公示することになる。公示期間を来年1月10日から2月8日まで行うことを予定していて広報、ホームページ、役場にある掲示板で住民の皆さんに周知する。

実施区域に住んでおり、選挙権を有する方50人以上の署名があれば、変更請求が出来る。変更請求があったからといって必ずしも変更が出来る訳ではない。因みにこれまで村では、変更請求があったことは一度もない。

公示期間中に異議申し立てがなければ、3月の議会にかけ、議決したら、平成28年7月に概要に関して地元説明会を開く。その後、住居表示の業務を専門業者に委託契約し、9月には現地調査に入る。

平成29年4月には、国や法務局等関係機関に報告し、実施日の概ね一ヶ月前にも詳細な地元説明会をして、平成29年6月に住居表示を実施したいと考えている。

また、「舟石川駅西四丁目」と「大山台一丁目」に挟まれた部分に関しては、平成14年12月議会で、道路等が整備されたら、「舟石川駅西四丁目」に組み入れることが議決されている。住居表示実施と同日に「舟石川駅西四丁目〇番〇号」になる。この区域の方々にも説明会を開催する。

この区域に関しては、議決済みなので変更請求は出来ない。

公式ホームページにも記載するので時間があれば、拝見していただきたい。

澤畑課長 本日、「大山台一丁目・二丁目」に決定したので、広報の1月10日号に掲載し、正式にお知らせする。

私どもの不手際により、ご迷惑をおかけしたことを改めてお詫び申し上げます。

以上を持って、東海村住居表示審議会を終了させていただく。皆様、ありがとうございました。

寺門委員長 皆様、長い間ありがとうございました。皆様のご協力のお陰で何とかまとめる事ができた。改めて感謝申し上げ、委員長の役目を退任したい。

お疲れ様でした。

閉会 (午後3時)

※平成28年1月4日、議事録署名人に内容確認済。